



# ひらかわ

# 市議会だより

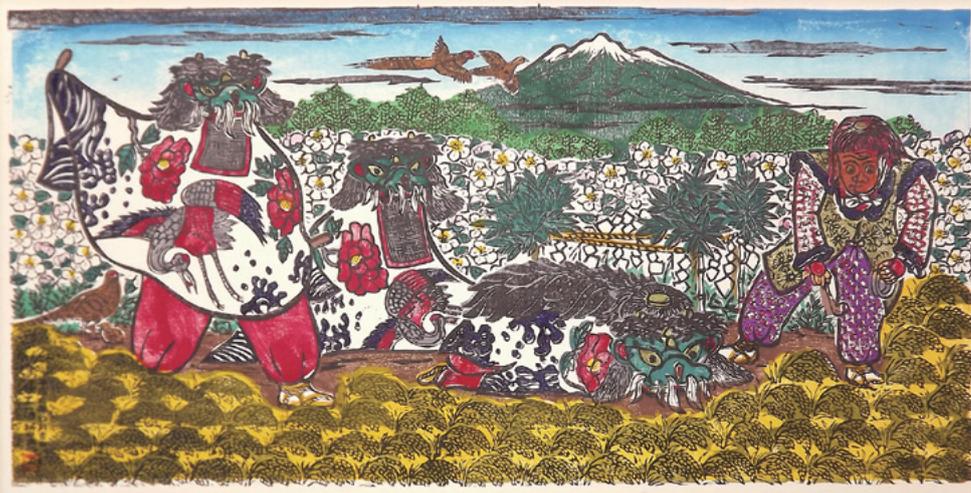
平成28年  
6月定例会

## 第43号

平成28年(2016年)  
9月15日発行

### 大光寺獅子踊

大光寺獅子踊は、弘前藩4代藩主信政公の頃、野元道玄、猫右エ門により再興され、衣装幕の牡丹紋と波紋の使用、赤袴と白足袋の着用は藩より許されたものと伝えられています。神威力の激しさを表現した震え踊りを特徴とし、天下泰平、五穀豊穰、祖霊崇拝、無病延命などを祈願するものとなっています。  
(平川市指定無形民俗文化財)



▲ 平川市文化センターホールの緞帳の絵は大光寺獅子踊がモデル。

### ◀ 「豊願満舞」工藤哲彦氏版画

岩木山の麓にりんごや花・やまどり・さわらを背景にして、黄金色のたわわに稔る稲穂の波と、市無形文化財に指定されている地元・大光寺に伝わる獅子踊りをデザイン化したものです。

天地8メートル、間口16メートル(西陣本織綿織仕上げ)

### 目次

◆平成28年第2回(6月)定例会(概要)	2
(審議した議案)	3~5
◆議決一覧表	6
◆市政に関する一般質問より(9議員)	7~13
◆子ども議会	14
◆議員研修視察報告	15~16
◆所管事務調査報告	17
◆ようこそ平川市へ	18~19
◆議会の動き・編集室から	20

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988  
平川市ホームページ：<http://www.city.hirakawa.lg.jp/> メールアドレス：[gikai@city.hirakawa.lg.jp](mailto:gikai@city.hirakawa.lg.jp)  
この印刷物は11,000部作成し、印刷経費は1部あたり約17円です。

# 第2回（6月）定例会

平成28年第2回平川市議会定例会は、6月8日から16日までの9日間を会期として開催されました。

6月から始まったクールビズにより、議員、理事者ともにノーネクタイにて審議しました。

本定例会に提出された議案は、人事案件1件、条例案1件、条例改正案2件、補正予算案3件、計画の変更案2件、財産の取得について2件、市道路線の認定について1件、議員の派遣について2件、報告6件の合計20件が上程されました。

これらを慎重に審議した結果、専決第3号は起立採決の結果、原案承認となりました。その他の議案については、すべて原案同意、原案可決並びに原案承認となりました。



## 【会期日程】

- 6月8日(水) 本会議
- 6月9日(木) (議案熟考のため休会)
- 6月10日(金) 常任委員会
- 6月11日(土) (休会)
- 6月12日(日) (休会)
- 6月13日(月) 本会議(一般質問1日目)
- 6月14日(火) 本会議(一般質問2日目)
- 6月15日(水) (議事整理のため休会)
- 6月16日(木) 本会議(最終日)

# 審議した議案

## 人事案件

### ●人権擁護委員に

しもやま さちこ  
下山 幸子 氏を同意

人権擁護委員 下山幸子氏の任期が平成28年9月30日をもって満了するため、再任について同意した。

## 条例案・条例改正案

### ●平川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

（平成28年6月16日から施行）

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等の改正及び建築基準法施行令の改正に伴い、平川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正するため。

#### 質 疑

**問** 家庭的保育事業の概要は。

**答** 平成27年度に子ども・子育て新制度により新設された地域型保育事業のうちのひとつであり、5人以下の少人数を対象としてきめ細やかな保育を実施する事業である。

### ●指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案

（平成28年6月16日から施行）

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、関係条例について所要の改正を行うため。

#### 質 疑

**問** 今回の改正の概要は。

**答** 県が指定等の権限を有していた通所介護の事業所のうち定員18人以下の小規模な事業所について、市が指定等の権限を有する地域密着型へと移行したものである。

### ●平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案

（平成28年6月16日から施行）

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第20条の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、承認企業立地計画に従って設置される施設における特例の適用期限を延長するため。

#### 質 疑

**問** 当市で対象となる企業は何社あるか。

**答** 県から承認された企業立地計画に基づく2社である。

## そ の 他

### ●平川市過疎地域自立促進計画の変更について

平川市過疎地域自立促進計画を変更するにあたり、過疎地域自立促進特別措置法第6条第7項において準用する同条第1項の規定により議会の議決を必要とするため。

#### 質 疑

**問** 碓ヶ関地域と平賀地域を結ぶバス実証運行を行った後の計画について。

**答** 一定の利用者がいるのであれば、継続について検討していきたい。

### ●東部辺地総合整備計画の変更について

東部辺地総合整備計画を変更するにあたり、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第8項において準用する同条第1項の規定により議会の議決を必要とするため。

質 疑

**問** 東部地区デイサービスセンター新築事業の増額理由について。

**答** 実施設計の結果、資材や人件費の高騰などにより事業費が増加した。

●財産の取得について

消防ポンプ自動車1台及び小型動力ポンプ積載車（普通車）1台を取得するため。

●財産の取得について

校務用ノートパソコン260台、ブルーレイドライブ13台、USBメモリ222本、ネットワーク関連機器及びソフトウェア一式を取得するため。

質 疑

**問** 校務用パソコンの配置について。

**答** 小学校9校に校務用147台、指導要録用21台、中学校4校に校務用84台、指導要録用8台を配置する。

●市道路線の認定について

道路法第8条第2項の規定に基づき、市道の路線を認定するため。

質 疑

**問** 市道路線認定に至る経緯について。

**答** 個人が宅地分譲し私道として整備された道路で、道路所有者から寄附があった。

**問** 使用している戸数は。

**答** 関係戸数は5戸である。

補 正 予 算

●平成28年度平川市一般会計補正予算案（第1号）

予算の総額から歳入歳出それぞれ2億9,158万4,000円を減額し、総額を175億841万6,000円とする。

質 疑

**問** 地域自治組織検証事業の事業内容について。

**答** 松崎小学校区を対象に平川市西地区まちづくり実行委員会を設置し、地域の現状や課題の掘り起こし検証を行う事業である。

**問** コミュニティ助成事業補助金の内容について。

**答** 今年度は三町会へ補助金を交付し、テレビ、FFストーブ、コピー機等の備品を整備する。

●平成28年度平川市国民健康保険特別会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ162万円を追加し、総額を46億3,705万4,000円とする。

質 疑

**問** 電算システム管理等委託料の内容は。

**答** 平成30年度より、国民健康保険の保険者となることが決定している県に対して提供する、保険料の試算データ作成のために必要なシステム改修の委託に係る費用である。

●平成28年度平川市大字大光寺財産区一般会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ21万1,000円を追加し、総額を234万6,000円とする。

報 告

●放棄した私債権の報告について

時効による未収金等を放棄する。

●専決第2号 平川市税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、平川市税条例及び平川市税条例等の一部を改正する条例を改正する必要が生じたため。

●専決第3号 平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の一部改正に伴い、平川市国民健康保険税条例を改正する必要が生じたため。

●専決第4号 行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例

行政不服審査法の全部改正に伴い、行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の経過措置の規定を改正する必要が生じたため。

### ●専決第5号 平成27年度平川市一般会計補正予算（第7号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1,530万7,000円を追加し、総額を189億9,412万3,000円とする。

### ●専決第6号 平成27年度平川市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ7,914万5,000円を追加し、総額を48億1,292万6,000円とする。

### ●平成27年度平川市一般会計継続費繰越計算書の報告について

平成27年度単独事業について、地方自治法施行令第145条第1項の規定に基づき、平成27年度平川市一般会計継続費繰越計算書を調製した。

### ●平成27年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

平成27年度国及び県の補助事業並びに単独事業について、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、平成27年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書を調製した。

### ●専決第7号 損害賠償額の決定について

市道において公用車が対向車両に衝突し、運転手に受傷させた事故による損害賠償の額を定めることについて専決処分した。

### ●専決第8号 損害賠償額の決定について

市内の石橋において公用車（車検による代車）が石橋の縁石へ接触し、代車に損害を与えた事故による損害賠償の額を定めることについて専決処分した。

## 請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、わかりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

#### 【記入例】

平成	年	月	日
平川市議会議長（氏名） 殿			
請願（陳情）者	住 所		
	氏 名		㊞
	紹介議員	氏 名	㊞
〇〇〇に関する請願（陳情）書			
【請願(陳情)の要旨】			
【理 由】			

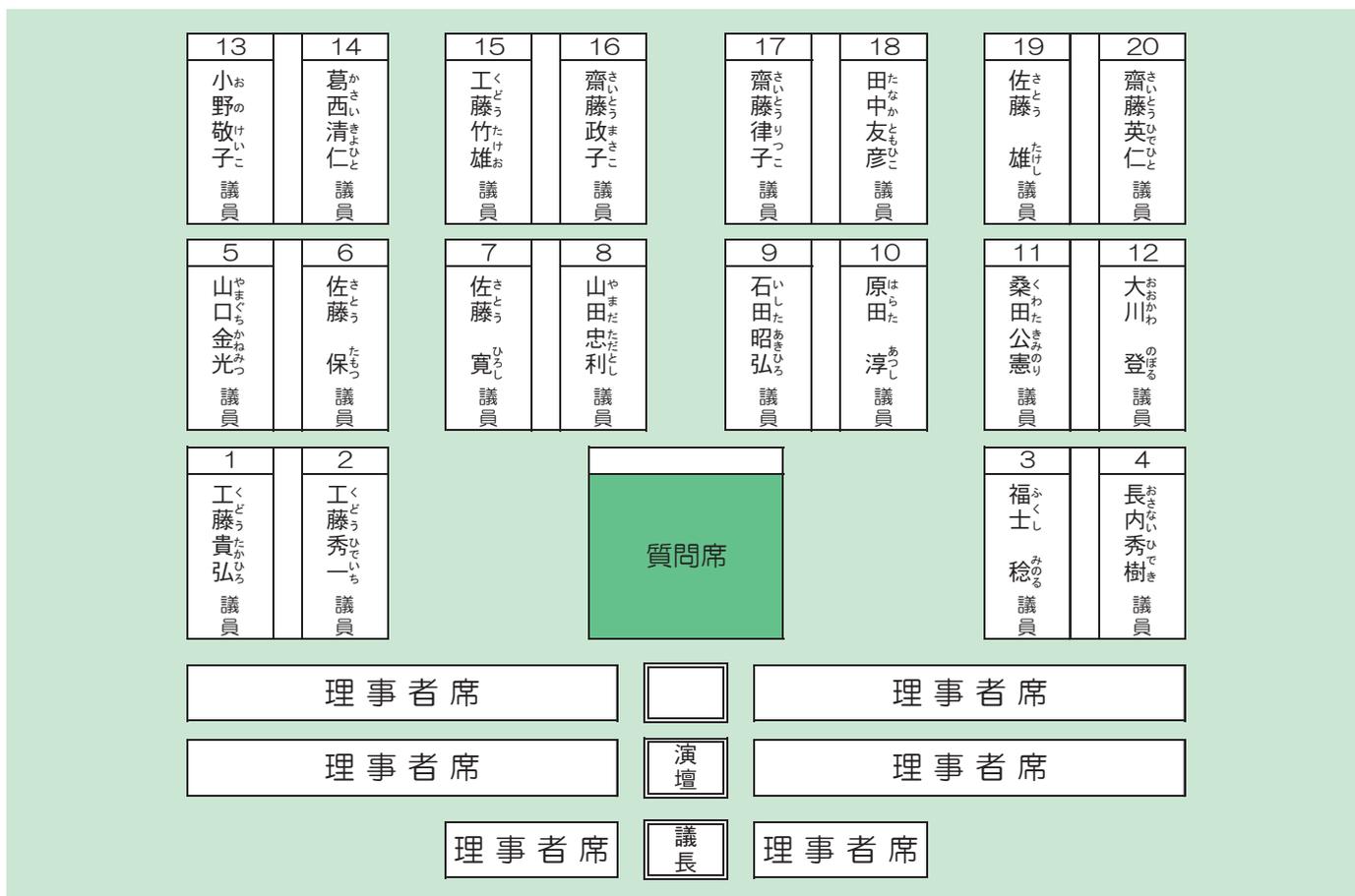
## 平成28年（6月議会） 第2回 定例会議決一覧表

議案番号	議案名	本 会 議		常任委員会等		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
<b>【人事案件】</b>						
86	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意		付託省略		
<b>【条例案・条例改正案】</b>						
87	平川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
88	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
89	平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
<b>【その他】</b>						
90	平川市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
91	東部辺地総合整備計画の変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
92	財産の取得について	原案可決		総務企画	原案可決	
93	財産の取得について	原案可決		総務企画	原案可決	
94	市道路線の認定について	原案可決		建設経済	原案可決	
<b>【補正予算案】</b>						
95	平成28年度平川市一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		総務企画	原案可決	
96	平成28年度平川市国民健康保険特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		教育民生	原案可決	
97	平成28年度平川市大字大光寺財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		総務企画	原案可決	
<b>【報告】</b>						
3	放棄した私債権の報告について					
専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて						
4	・専決第2号 平川市税条例等の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
	・専決第3号 平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案承認	起立採決	付託省略		
	・専決第4号 行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて						
5	・専決第5号 平成27年度平川市一般会計補正予算（第7号）	原案承認		付託省略		
	・専決第6号 平成27年度平川市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案承認		付託省略		
6	平成27年度平川市一般会計継続費繰越計算書の報告について					
7	平成27年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について					
専決処分した事項の報告について						
8	・専決第7号 損害賠償額の決定について					
	・専決第8号 損害賠償額の決定について					
<b>【議員派遣】</b>						
1	議員の派遣について	原案可決		付託省略		
2	議員の派遣について	原案可決		付託省略		

# 一般質問の形式が ＊ 変わりました！ ＊

議会改革の一環として、6月議会からこれまで5番議員が着席していた席を質問席としました。また、9月議会からは下図のとおり、中央に専用の質問席を新たに設置しました。

これまで一括質問方式では、質問する議員は演壇で質疑をしていましたが、6月議会からは一括質問方式、一問一答方式にかかわらず質問席で質疑することとなりました。



▲ 6月議会一般質問の様子



▲ 9月議会以降の質問席

# 市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成28年第2回（6月）定例会 一般質問傍聴席

※6月定例会では19名の方が傍聴されました。

## 1. 山口 金光 議員（一問一答方式）

1. 地震防災の強化について
2. 行政改革、財政健全化の動向（見通し、腹案）について

## 2. 山田 忠利 議員（一括質問方式）

1. 地方創生（碓ヶ関地域）について
2. 観光について
3. 交流事業について

## 3. 佐藤 寛 議員（一括質問方式）

1. 消火栓の点検について
2. 長雨による土砂くずれについて
3. 4月17日の強風による建物やハウスの被害の対応について

## 4. 工藤 竹雄 議員（一問一答方式）

1. 近隣及び当市における地方創生加速化交付金について
2. 観光行政戦略について
3. 支所のあり方に関する検討課題について
4. 財政運営計画書検討事項について

## 5. 長内 秀樹 議員（一問一答方式）

1. 若年層の政治参画意識向上について
2. 平川市地震災害対策について
3. 農業行政について

## 6. 工藤 貴弘 議員（一問一答方式）

1. 小・中学校で実施された学力検査等について
2. 選挙投票率向上対策について
3. 防災マップ作成事業について
4. インバウンドを見据えた観光振興対策について

## 7. 齋藤 律子 議員（一問一答方式）

1. 本庁舎建設について
2. 猿賀小学校の校門からの進入通路について
3. 平川市介護保険総合事業について
4. 津軽地域保健医療圏における自治体病院機能再編成について

## 8. 小野 敬子 議員（一括質問方式）

1. 小・中学校における不登校について
2. 地域特産品の販売について
3. 地域活性化について

## 9. 石田 昭弘 議員（一問一答方式）

1. 子育て支援の充実について
2. 障がい者の就労支援について



山口 金光 議員



## 1. 地震防災の強化について

**問** 今後の超高齢化社会を見据えて寝室、居間等の一部空間の耐震性強化が必要と考えるが、市長の見解は。

**答** 1部屋型の耐震シェルターの設置費用は、市内の65歳以上の高齢者世帯数を1,500戸と想定した場合、約4億円と見込んでおり、国や県の補助制度がないため財源は市の一般財源となる。よって、このことについての全額助成はいまのところ考えていない。

## 2. 行政改革、財政健全化の動向（見通し、腹案）について

**問①** 行政改革における長期的な見解は。

**②** 合併特例債施設のライフサイクルコストと財源見通しについて。

**答①** 今年度に第3次行政改革大綱を策定する予定であり、次代に即した効率的な組織・機構の見直し、公共施設等総合管理計画に基づく施設の有効活用、事務事業の見直しによる行政資源の集中投入などを重点的に取り組んでいきたい。

**②** 新築・改築事業は、長期的視野に立って真に新築・改築が必要な事業に限定し、大規模修繕事業については市民サービスに必要な施設として位置づけた施設のみを実施していく予定である。整備後にかかる維持管理費は、毎年度策定される財政運営計画の中に物件費や維持補修費として見直しをしていく。

## 1. 地方創生（碓ヶ関地域）について

**問** 碓ヶ関の高齢者は市外に通院しなければならないため、碓ヶ関診療所で整形外科の診療を実施できないか。

**答** 現在、医師を新たに確保することは大変困難であり、かつ採算性や診療スペース、看護師の確保等についても検討したうえで判断していきたい。

## 2. 観光について

**問①** 猿賀公園のイベントとして、冬期間の誘客を促進するために雪のミニ灯笼の作成やイルミネーションを設置してはどうか。

**②** 平賀駅前のイルミネーションの効果について。

**答①** それらは他市で先行しており、それ以上の規模で開催しなければ集客は期待できず、実施は難しいと考える。

**②** 市内外の多くの人から好評の声を聞いており、今年度も継続して活性化を図っていきたい。

## 3. 交流事業について

**問①** 南九州市との交流について、その経済効果と相乗効果は。

**②** 今後の取り組み方について。

**答①** J A津軽みらいとJ A南さつまの間で物産の販売交流を行っており、また、首都圏等での合同物産販売を通し両市の知名度を向上させている。

**②** 友好親善交流盟約を締結する際にした交流規模等の合意内容に基づいて交流を継続していきたい。



平賀駅前のイルミネーション



佐藤 寛 議員



### 1. 消火栓の点検について

- 問① 消火栓の点検について。
- ② 消火栓の周りの除雪について。

答① 消火栓及び防火水槽は、平川消防署の協力のもと毎年2回の水利点検を行っている。

② 平川消防署、消防団において随時、除雪等を行い点検している。現在、市内各所には消火栓が581基あり、降雪後は消防署員が巡回し速やかに対応している。

### 2. 長雨による土砂くずれについて

問 道路や農地の危険箇所について、市の対応は。

答 道路は市民からの連絡や職員のパトロールで危険箇所を確認し、対処している。危険箇所が道路敷地であれば道路管理者の市や県が対応し、私有地であれば所有者に危険除去の指導をしている。農地は、所有者や生産団体に危険箇所の把握や未然防止のための措置をお願いしている。

### 2. 4月17日の強風による建物やハウスの被害の対応について

問 被害に対する市の対応について。

答 一般家屋については各自、建物共済等で対応していただいている。農業施設については、暴風警報等の発令時は原則、被害概況調査を行う。倒壊したハウスは既存の補助事業で対応し、一部損壊、ビニールの破損については、個々の農家で対応していただいている。



工藤 竹雄 議員



### 1. 近隣及び当市における地方創生加速化交付金について

問 津軽南地域観光「ヒト・モノ・コト」育成事業における当市の実施する事業内容は。

答 当市は通年誘客推進のため、蓮の花まつり開催事業、津軽南地域観光コンテンツ魅力向上事業及びアプリ導入事業を実施している。

### 2. 観光行政戦略について

問 今年度の予算化している観光事業名及び入込数、経済効果等の実績は。

答 おのえ花と植木まつり、志賀坊まつり、白岩まつり、蓮の花まつりの4事業で入込客数は約5万人を見込み、経済効果は5,000万円と試算している。

### 3. 支所のあり方に関する検討課題について

問 支所のあり方検討委員会の検討結果について。

答 検討結果は、尾上庁舎については支所機能を残して本庁舎へ移転することが了承され、碓ヶ関庁舎では老朽化による耐震性の問題を考慮して、支所機能を碓ヶ関公民館へ移転することが了承された。

### 4. 財政運営計画書検討事項について

問 財政運営計画に記載されている整備事業について、その検討内容は。

答 合併特例債の発行限度額が大幅に超過するため基金を取り崩すほかなく、事業実施の優先順位や規模の見直しなども含め、再検討を行っている。



長内 秀樹 議員



## 1. 若年層の政治参画意識向上について

問① 意識向上に向けた取り組み内容について。

② 投票率向上のため投票立会人に20歳代の若者を採用してはどうか。

答① 市内高等学校、小学校における選挙出前講座と模擬投票の実施、広報へ選挙特集の掲載、また、新たな有権者へリーフレットを配付し周知を行った。

② 高い啓発効果が期待されるため、20歳代の3人の選任を予定している。

## 2. 平川市地震災害対策について

問① 内陸活断層による被害想定と地震ハザードマップについて。

② 防災に対する市民教育について。

答① 当市には津軽山地西縁断層帯南部が存在しており、今年度作成のハザードマップにゆれやすさ、危険度、避難場所のほかにAED設置場所と断層の位置を表示し、各世帯に配布する予定である。

② 市内各地域に自主防災組織の立ち上げを広く進めており、配備した防災資機材を活用する訓練を実施して防災意識を高めている。

## 3. 農業行政について

問① りんごの防風網張替整備事業について。

② バイオマス産業都市構想について、市の考えは。

答① 総事業費は平成27年度実施分までで1,105万629円、実施延長は延べ2,977mで、防風網のカバー率は、市内りんご栽培面積の17.1%である。

② 当構想の策定は推進協議会を設立して検討しており、今後は構想書を策定し、国の選定を受けるため7月8日までに提案する予定である。

## 1. 小・中学校で実施された学力検査等について

問 弘前市の小・中学校で知能学力検査の答案用紙が焼却、紛失された事件で、業者のみならず行政にも批判があった。平川市教育委員会の今後の対応は。

答 業者には経緯の報告書、防止対策及びマニュアルの提出、校長会では検査実施時点の用紙の確認をこれまで以上に行うことを指示した。保護者には当市では問題は発生しておらず、未然防止策を講じていくことを周知する予定である。

## 2. 選挙投票率向上対策について

問 二つの市内県立高校に移動期日前投票所を設置する考えは。

答 検討すべき取り組みと捉えていたが、年齢及び住所要件により投票できる生徒が限定的で、かつ高等学校で投票する者を生徒のみに制限することができないという防犯面での懸念もあり、設置を見送っている。

## 3. 防災マップ作成事業について

問① 防災マップと避難所アプリとの連携について。

② 近隣市町村と連携した防災マップの必要性について。

答① 多額な費用が予想されるため、補助事業を活用して取り組みたい。

② 現在、2市1村で展開している津軽南地域観光事業において、観光施設等に避難所やハザードマップを加えた情報提供システムを検討している。

## 4. インバウンドを見据えた観光振興対策について

問① 近隣市町村との連携について。

② インバウンド向けのソフト・ハード両面での環境整備について。

答① 黒石市、田舎館村と共同し、るるぶ津軽南の冊子の製作、首都圏での誘客PRを実施している。

② 多言語表示化、バリアフリー化、Wi-Fi環境の整備を予定している。



齋藤 律子 議員

### 1. 本庁舎建設について

**問①** プロポーザル方式（設計者選定）採用のメリット、デメリットは。

**②** 境界の確定測量の必要性は何か。

**答①** 発注者、設計者の手間と費用が少なく、設計作業に発注者の意見や要望が反映しやすいが、公平性や透明性を保った評価基準の設定は難しい。

**②** 庁舎、水路敷の位置や面積を正確な図面で把握し、また、市と隣地所有者が両者立ち会いのもとで境界確認する必要があるため。

### 2. 猿賀小学校の校門からの進入通路について

**問** 隣地の保育園が保護者の車で込むため、小学校児童の安全確保対策は。

**答** 通路2箇所注意喚起の看板を設置し、交通安全教育を開催して安全な歩行や道路の横断等を指導している。

### 3. 平川市介護保険総合事業について

**問** 市の考え方と準備状況について。

**答** 通所型は今年度から複合プログラム事業を予定しており、訪問型は現行サービスを総合事業に移行予定である。また、事務フローの整備、システム改修、要綱制定等の準備をしている。

### 4. 津軽地域保健医療圏における自治体病院機能再編成について

**問** 平成26年3月に発足した津軽地域保健医療圏自治体病院機能再編成推進協議会における中核病院等の再編成計画の進捗状況は。

**答** 県の地域医療構想と整合性を図る必要があるため、協議は平成27年度から休止状態である。



小野 敬子 議員

### 1. 小・中学校における不登校について

**問①** 現在の状況について。

**②** 対策について。

**答①** 欠席30日以上の不登校児童生徒は、平成25年度では小学生5名、中学生16名、平成26年度では小学生2名、中学生22名、平成27年度では小学生2名、中学生26名である。

**②** 支援として適応指導教室を開設しており、実績としては、中学校3年生3名が高校に進学している。

### 2. 地域特産品の販売について

**問①** 都内の主な拠点での販売実績について。

**②** 推奨品の営業活動について。

**答①** トップセールスや物産展へ積極的に参加し、自社商品の営業活動を行う事業者には出展経費の一部を助成している。

**②** 首都圏等で販売促進活動を行う事業者に営業活動や販路開拓への協力、市役所を訪れる市外からの来客には飲み物等の特産品を提供している。

### 3. 地域活性化について

**問** 自然葬（樹木葬）の提案について。

**答** 法律では墓地として認可された場所に埋葬することになる。葬儀の価値観や家族環境の変化から需要が高まりつつあるが、当市では市民から自然葬についての要望等はなく、整備に対する費用対効果が望めない。





石田 昭弘 議員

### 1. 子育て支援の充実について

- 問① 当市の待機児童問題について。  
 ② 休日保育を実施している施設の数と利用者数は。  
 ③ 平成28年度に休日保育加算認定の申請をする施設の見込みは。  
 ④ 中学校学区単位ごとに休日保育加算認定施設を設置、拡充する考えは。

- 答① 本年4月現在、入所定員1,252人に対し入所児童数は1,087人で、待機児童は発生していない。  
 ② 市内13施設のうち7施設で実施し、延べ利用児童数は1,259人である。  
 ③ 事前の調査では新規の申請はない。  
 ④ 事業を提供する施設側の事情もあることから、現段階では難しい。

### 2. 障がい者の就労支援について

- 問① 障がい者の雇用状況について。  
 ② 就労継続支援事業所の利用状況について。  
 ③ 障がい者就労施設等で働く障害者の自立支援について。

- 答① 市内で従業員が50人以上の企業は17社あり、障害者の平均雇用率は約2.27%、当市役所では法定雇用率2.45%となり、基準を満たしている。  
 ② 市内の就労継続支援A型事業所はゼロ、就労継続支援B型事業所は3箇所あり、B型事業所の市民の利用者は合計36名である。  
 ③ 地方自治体が直接工賃を上げるという手立てはないが、当市では優先調達方針を定め、障害者就労施設等からの受注機会の拡大を図っている。



## 全国市議会議長会

# 議 員 表 彰

平成28年5月31日に行われた第92回全国市議会議長会定期総会において、市議会議員として永きにわたって市政の発展に尽くされた功績により、5名の方が表彰されました。また、田中友彦議員、佐藤 雄議員は正・副議長歴4年以上、または8年以上により表彰されております。



- 田 中 友 彦 議員  
 (在職15年以上、議長歴4年以上)  
 佐 藤 雄 議員 (副議長歴8年以上)  
 齋 藤 律 子 議員 (在職15年以上)  
 齋 藤 英 仁 議員 (在職14年以上)  
 葛 西 清 仁 議員 (在職10年以上)

# 平成28年度 平川市子ども議会

平成28年7月29日（金）、市内9校の小学生の代表18名が議員及び市理事者として子ども議会を体験することにより、行政や市議会の仕組みについて学習し、平川市の将来の「まちづくり」に関心を深める機会を創出することを目的に、平川市議会議場において子ども議会が開かれました。

児童の自己紹介と市長あいさつのち、児童は議員席、理事者席に分かれ、緊張しながらも大人顔負けに将来の平川市への思いへの一般質問や答弁を行っていました。また、終わりに子ども議会議員全員による住みよいまち、暮らしてみたいまちづくりに関する決議が出されました。

私たち、平川市子ども議会議員は、住みよいまち、暮らしてみたいまちづくりを目指し、次のことを決議します。

- 一、一人一人がマナーを守り、安全で環境の良い平川市を目指します。
- 一、平川市の自然や文化を大切にし、市民全員で魅力あふれる平川市を目指します。
- 一、食生活に気を付け、運動を楽しむ健康で元気な平川市を目指します。
- 一、平川市の素晴らしさを全国にPRし、人が集まる平川市を目指します。



# 議員研修視察報告

## ●研修視察期間

平成28年6月29日（水）～7月1日（金）まで

## ●研修目的と視察先

1. 議会改革について（広島県府中市議会）
2. 新庁舎建設について（香川県観音寺市議会）

## ●参加議員（誠心会）

桑田公憲、工藤貴弘、福士 稔、長内秀樹、佐藤 保、葛西清仁、山田忠利、工藤秀一（計8名）

## ●所感

### ◇府中市・議会改革について

府中市の議会改革は条例先行型ではなく、これまで取り組んだことを条例化することにより、更に進化・発展する改革先行型の議会である。

一般質問において、答弁のない理事者の出席を求めないとしており、部局が分散している当市においては、無用な拘束を省くために取り入れても良いのかもしれない。

情報公開については、生中継と録画配信を実施しており、より多くの議会の動きを市民に発信している。当市も情報公開の観点とかねてからの市民の要望から、ネット中継機能の強化を推進していくのが实际的であると考えている。

### ◇観音寺市・新庁舎建設について

観音寺市の新庁舎は、ワンフロアサービスによる住民サービスの向上、ユニバーサルデザイン、防災拠点機能、省エネルギー対策と時代に即した設計であり、新庁舎に部局を集中したことにより、事務作業の効率向上と通信費の削減に繋がっているとのことであった。そのほか急患の移送のためストレッチャー対応のエレベーターや授乳室、視覚・聴覚・身体障害者や市民に優しい設計が目を引き、是非とも当市の新庁舎にも取り入れてほしい要素があった。



# 議員研修視察報告

## ●研修視察期間

平成28年7月6日（水）～7月8日（金）まで

## ●研修目的と視察先

1. 定住促進について（鳥取県鳥取市議会）
2. 新庁舎視察について（兵庫県太子町議会）

## ●参加議員

（活政会） 齋藤政子、田中友彦、小野敬子、大川 登、佐藤 寛  
 （新風の会）石田昭弘

（計6名）

## ●所感

### ◇鳥取市・定住促進の取り組みについて

鳥取市は平成18年に鳥取市定住促進・Uターン相談窓口を開設し、移住政策を展開した。以来、平成28年6月30日までの窓口対応述べ件数11,954件、相談登録者数3,268世帯、移住者数1,017世帯、1,996人の実績がある。

移住定住までの大まかな過程は、①首都圏、関西圏に移住相談ブースを設け、田舎暮らしセミナーを開催、②鳥取市お試し定住体験（9施設）。そして、③仕事・住まいを決めて、町内会に挨拶をして地域に溶け込むというものである。

研修で何より心を打ったのが、移住定住を決めた多くの方が相談員の人柄で移住定住を決めたことである。様々な制度や施策は必要であるが、根本にあるものは受け入れ側の人となりであり、優しさ、思いやり、親切な心、時には厳しさなど、相手の立場に立って考えることが移住の決め手となったと聞かされ、認識を新たにした。

### ◇太子町・新庁舎視察について

新庁舎は平成27年9月24日に開庁。中心の交流広場を囲むような形で行政棟、議会棟、交流棟の3棟で構成されている。交流する人々の居心地の良さを追求した、役所とは思えない“つくり”と“たたずまい”に驚かされた。

行政棟の事務スペースは住民サービス及び事務がスムーズになるように、縦と横のラインの動線が確保されていた。議会棟の議場は、机・椅子が可動式であり、交流広場に面する側が全面ガラス扉になっていて、外からも議会の様子を見ることができた。交流棟は1階に交流ラウンジ、外に街道交流広場があり、住民の憩いの場となっている。災害時には災害対策本部を設置し、防災・避難拠点としての機能も有する。

今回の視察を通して、当市の新庁舎建設に参考になる点が数多くあった。これまでの固定観念を変える有意義な視察となった。



▲ 定住促進について説明を受ける議員



▲ 太子町役場 新庁舎と議員

# 総務企画常任委員会

## 所管事務調査報告

### ●調査期日

平成28年7月19日（火）

### ●調査場所

東部地区デイサービスセンター新築事業現場

切明橋橋梁改良事業現場

井戸沢橋橋梁改良事業現場

大木平集会所改築事業現場

### ●調査目的

東部地区辺地事業の概要調査のため

### ●出席委員

大川 登 葛西清仁 佐藤 雄 工藤竹雄

石田昭弘 山口金光 工藤貴弘

### ●説明者

高齢介護課課長、課長補佐

土木課課長、管理係長

平賀公民館長、公民館係長

### ●委員長所感（要約）

#### ①東部地区デイサービスセンター新築事業

休憩場所、リハビリ場所、食堂が一体となっており、確かに狭く豪雪による劣化が激しい。施設の向かいに旧保育所の敷地があり、そこを建築場所にすることは経済的にも最善と思える。

#### ②切明橋、井戸沢橋橋梁改良事業

切明橋については、現地を視察したが伸縮目地の劣化が激しく、改良の必要性を感じた。井戸沢橋については、切明橋とは比較できないほどの痛みようであった。伸縮目地はもちろん、橋台から主桁、橋梁上部に至るまでの全面補修が必要と認識した。

#### ③大木平集会所改築事業

昭和46年に建築された旧大木平小中学校を集会施設として利用しており、老朽化が激しく取壊しのうえ改築をすることとしている。戸数は15世帯41名と少ないが、そこに生活している人から見れば必要なコミュニティ施設であることは間違いなく、地域住民のために必要と思われる。



▲ デイサービスセンターで説明を受ける議員



▲ 井戸沢橋にて改良箇所を確認する議員

# ようこそ 平川市へ

次の3市が、当市へ行政視察に訪れました。

## ◆京都府亀岡市議会議員研修（3名）

日 時：7月20日（水）

研修目的：ふるさと納税について

説 明 者：総務部総務課課長補佐、行政係長



## ◆長野県伊那市議会議員研修（6名）

日 時：7月27日（水）

研修目的：教育行政全般について

(1)中学生国内派遣事業について（事業内容や経過、予算等について）

(2)平成の寺子屋事業について（事業内容、経過、成果等について）

(3)その他教育関連事項等

説 明 者：平賀公民館館長補佐、係長



◆三重県四日市市議会議員研修（8名）

日 時：7月28日（木）

研修目的：共通投票所について

説 明 者：選挙管理委員会事務局長、係長



議会を傍聴しませんか？



★定例会は3月・6月・9月・12月に行われます★

インターネットでも議会の模様を配信中！

※生中継です。録画はありません。

URL：<http://www.ustream.tv/>

市のホームページよりアクセスできます。視聴方法や議会の日程等も掲載しておりますので、是非ご確認ください。

平成27年平川市議会傍聴者実績 (単位：人)

	期 間	傍聴者数		
		平川市内	平川市外	計
第1回定例会	3月3日～3月16日	14	6	20
第2回定例会	6月4日～6月12日	20	2	22
第1回臨時会	8月3日	2	0	2
第3回定例会	9月4日～9月18日	36	1	37
第2回臨時会	10月29日	1	0	1
第4回定例会	12月3日～12月11日	25	0	25
合 計		98	9	107

(傍聴者数はのべ人数です。)

詳しくは議会事務局まで 電話 (0172) 44-1111 (内線1511)

## \* 議会の動き \*

### 平成28年

- 6月 1日 平川市食産業振興センターオープニングセレモニーに議長出席
- 2日 議会運営委員会
- ◇日 議会広報特別委員会
- 8~16日 平成28年第2回定例会
- 9日 第39回黒石警察友の会通常総会に議長出席
- 12日 東京津軽平川会10回記念総会に議長出席（東京都）
- 16日 第4回議会改革推進委員会
- ◇日 平川市防犯協会通常総会に議長出席
- 22日 平成28年度平川市物産協会総会懇親会に議長出席
- 26日 第21回平川市たけのこマラソン大会に議長ほか出席
- ◇日 平成28年度平川市防衛協会通常総会に議長出席
- 28日 第5回議会改革推進委員会
- 29日~
- 7月1日 広島県府中市、香川県観音寺市に議員視察研修
- 30日 第11回高齢者軽スポーツ大会に議長出席
- ◇日 第10回弘南鉄道活性化支援協議会総会に議長出席
- 7月 1日 平成28年度国道7号整備促進期成同盟会総会並びに津軽地域河川・道路整備意見交換会等に議長出席（弘前市）
- 4日 (株)アップルランド南田温泉りんご大観音像奉賛会総会に議長出席
- 6日~8日 兵庫県太子町、鳥取県鳥取市に議員視察研修
- 7日 平成28年度平川市「青少年の非行・被害防止全国強調月間」及び「社会を明るくする運動」に副議長出席
- 11日 平成28年度国道454号整備促進期成同盟会要望活動に議長出席（青森市）
- 17日 第60回平川市連合獅子踊保存会巡回競演大会に議長出席
- ◇日 碓ヶ関地域活性化推進協議会総会に議長出席
- 19日 総務企画常任委員会所管事務調査
- ◇日 第6回議会改革推進委員会
- ◇日 第71回市町村対抗青森県民体育大会平川市選手団結団式に議長出席
- 20日 京都府亀岡市行政視察に議長、事務局長出席
- 21日 平成28年度津軽南市町村議会連絡協議会第1回定期総会に正副議長、事務局長ほか出席（田舎館村）
- 23日 尾上地域駅前通りにぎわい創出事業「おのえ夜店まつり」に副議長ほか出席
- 24日 「北限に観る蓮の花まつり」開会式に副議長ほか出席
- 27日 長野県伊那市行政視察に議長、事務局長出席
- 28日 三重県四日市市行政視察に議長、事務局長出席
- 31日 第71回市町村対抗青森県民体育大会解団式に議長出席
- 8月 2日 「平川ねぶたま祭り2016」開会セレモニーに議長出席
- 3日 「平川ねぶたま祭り2016」表彰式に議長出席
- 5日 第43回おのえねぶた祭り表彰式に議長出席
- 8日 大相撲平川場所先発親方と巡業に関する最終打合せ会に議長出席
- 15日 碓ヶ関御閑所祭りに議長ほか出席
- 16日 第7回議会改革推進委員会
- ◇日 平川市出身「西谷匡史氏所属追手風部屋一同」歓迎会に議長出席
- 17日 平川市市制施行10周年記念事業平成28年夏巡業「大相撲平川場所」に議長出席
- 18日 平成28年度平川市戦没者追悼式に議長ほか出席
- 19日 議会広報特別委員会
- 27日 平成28年度平川市土砂災害防災訓練に議長ほか出席
- 29日 議会運営委員会
- ◇日 議会広報特別委員会

### ◆◆ 編集室から ◆◆

人間の進化の過程には、病気や障がいを持つ人が必要なのだという考え方がある。

病気や障がいを引き受けた人がいるからこそ、健康な人が存在する。私たちはそのことに気づくべきではないか、ということである。

「病気や障がいの遺伝子を含めた遺伝子の多様性」こそが人間の優秀さを生む源泉となっているのだという。

奇跡的ともいえる確率のもとで一個の人間の命が誕生する。そ

の命の尊さに変わりはない。自分に与えられたかもしれない障がいの遺伝子を、たまたま受け取って生まれてきた人がいる。その人に快適な生涯を送れるように配慮することは、健康に生まれたものの当然のつとめだという。

このような考え方を幼少の頃から教え込んでいく必要があるのではないだろうか。

弱者と言われる障がいを持った人たちから私たちは、多くの大切なことを学ばせてもらっている。

(小野 敬子)